

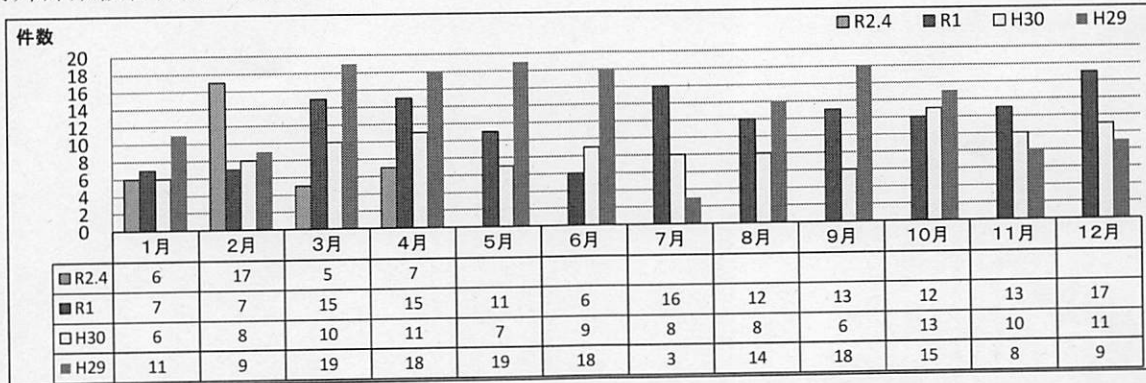
「特殊詐欺被害の発生状況と防止対策について」資料

1. 特殊詐欺被害件数の推移

手口		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年4月末
オレオレ	件数	47	35	9	3
	被害額	161,515	68,197	20,500	9,000
預貯金	件数	—	—	38	10
	被害額	—	—	42,309	8,184
架空請求	件数	88	63	60	16
	被害額	293,543	195,754	212,272	33,931
融資保証金	件数	7	7	0	1
	被害額	6,076	5,062	0	1,107
還付金等	件数	15	0	1	0
	被害額	11,685	0	498	0
金融商品等取引	件数	0	0	0	1
	被害額	0	0	0	20,100
異性交際あつせん	件数	0	0	0	0
	被害額	0	0	0	0
ギャンブル情報提供	件数	4	1	0	1
	被害額	20,793	5,972	0	6,908
その他	件数	0	1	0	0
	被害額	0	1,000	0	0
キャッシュカード 詐欺盗	件数	—	—	36	3
	被害額	—	—	73,435	7,641
合計	件数	161	107	144	35
	被害額	493,612	275,985	349,014	86,871

単位:千円

2. 特殊詐欺被害件数（月別）



3. コロナに便乗した特殊詐欺被害（5月10日現在）

全国	16件（被害額 約3,000万円） 内訳 オレオレ詐欺4件、預貯金詐欺8件、架空請求詐欺1件 還付金詐欺1件、融資保証金詐欺1件、キャッシュカード詐欺盗1件
滋賀	0件

4. 主たるコロナに便乗する特殊詐欺被害防止対策

(1) 啓発関係	<ul style="list-style-type: none"> ファミリーレストラン、ムーディー勝山を起用した啓発ポスターの作成 テイクフリー形式（非対面）による母の日啓発 新聞折り込みチラシによる啓発 民生委員等と連携したポスティング啓発 免許更新、青パト講習等の各種会議を活用した啓発 大型量販店における店内放送による啓発 市広報車、警察車両によるマイク広報啓発
(2) 情報発信	<ul style="list-style-type: none"> FM滋賀、地元コミュニティラジオによる情報発信 しらがメール、ヤフーメールによる情報発信 市町の防犯メール、防災無線による情報発信 警察広報誌、市町の広報誌による情報発信 ケーブルテレビによる情報発信 警察ホームページによる情報発信
(3) その他	<ul style="list-style-type: none"> 安心安全コール事業（オートコール事業、集中架電事業）

滋賀県警察の組織機構等

- 定員
 条約定員 2,582人(警察官2,282人、一般職員300人)
- 警察本部組織
 32所属(警務部8所属、生活安全部7所属、刑事部7所属、
 交通部6所属、警備部3所属、警察学校)
- 警察署組織
 12警察署(55交番、102駐在所)
- 令和2年度当初予算
 約311億円(内、人件費約242億円)

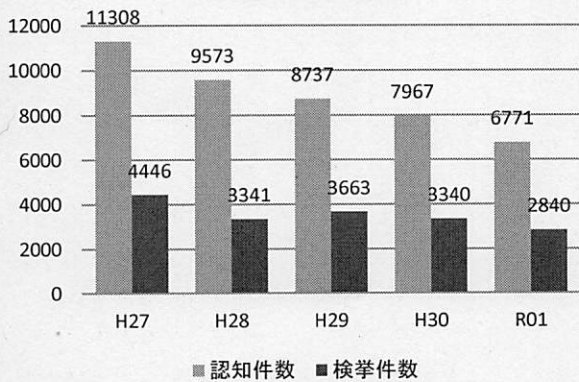


犯罪・事故の発生状況

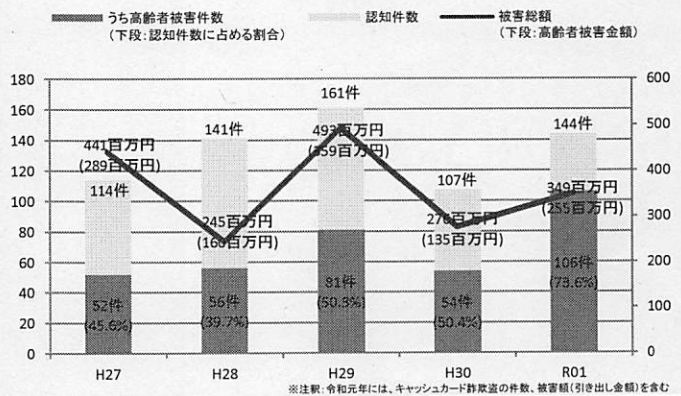
- 刑法犯認知件数
 令和元年中 6,771件(前年比-15.0%)
 令和2年4月末 2,059件(前年比-4.4%)
- 刑法犯検挙件数
 令和元年中 2,840件(前年比-15.0%)
 令和2年4月末 728件(前年比-26.1%)
- 交通事故発生件数
 令和元年中 3,647件(前年比-13.4%)
 令和2年4月末 964件(前年比-22.1%)

各種治安値数の推移

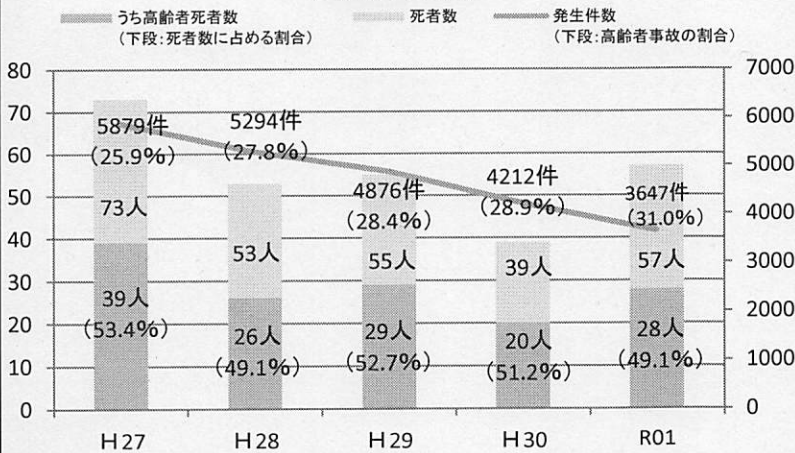
刑法犯認知件数の推移



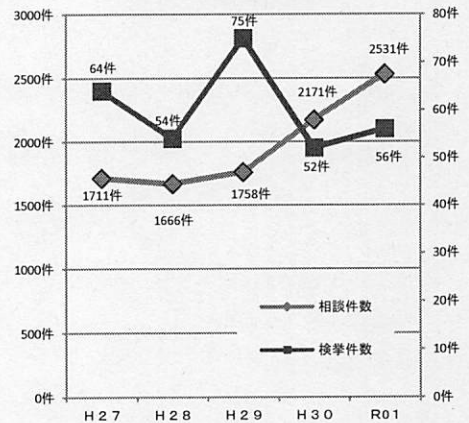
特殊詐欺の推移



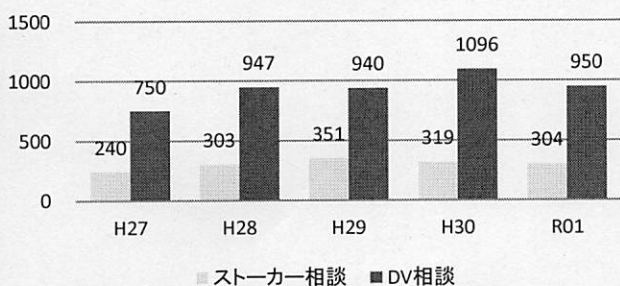
交通事故の推移



サイバー犯罪の状況



ストーカー・DV相談件数推移



児童虐待関係取扱推移

